「オーラルコミュニケーション 」シラバス

科目名	学 科	学 年	必修/選択	単 位 数
オーラルコミュニケーション	食品化学科	3 年	必修	2 単位

1.科目目標と使用教材

	外国の人々の生活文化や習慣など異文化を理解し認めようとする姿勢を持ち、実生活				
科目目標	で活用できるような英語力の習得し、英語を話したり異文化について知ることの楽しさ				
	を理解することを目指します。				
使用教材	Sailing Oral Communication (

2. 学習計画

学期	学習項目	学 習 目 標		
一一切	子 自 項 日 Lesson7 You look Nice in That Dress	, [
	LESSUIT TOU TOOK NICE IN THAT DIESS	・人を誉めたり、描写するときの基本的な		
		表現を学びましょう。		
1	Lesson 8 I'm not feeling Well.	・自分の体調を述べたり,助言するときの基		
		本的な表現を習得しましょう。		
学	Lesson 9 I want to be a Diplomat	・あらゆる職業名を英語で覚えさせて、将来		
		就きたい職業とその理由を述べることがで		
期		きる力をつけましょう。		
	Lesson 10 She seems reliable	・それぞれの職業に求められる人物像を英語		
		で表現しましょう。人柄そのものの表現方		
		法を修得しましょう。		
	Lesson 11 Do You Share the Housework ?	・ 多種多様な家事を英語でどう言い表すか		
		を学び、併せて自分の家庭における家事の		
2		の分担のあり方を見つめましょう。		
	Unit 3 Expressing Opinions •	・ 自分の好みの理由とある議題について、		
学		賛成反対の意見をしっかり述べる訓練を		
		しましょう。		
期	Unit 3 Presenting Opinions!	・身近な話題や関心のある事柄に対して、更		
		に深く自分の意見を述べる訓練をします。		
		・ 重要な会話表現の復習		
	Lesson1-Lesson3の復習	・それぞれの課の復習		
3		* 重要な会話表現の復習		
	Lesson4-Lesson5の復習	* 既習事項を応用して将来の夢を英語で		
学		発表しましょう。		
	Lesson6-Lesson 9 の復習	75275 67 6 67 70		
期				
241	Lesson10-Lesson11の復習			

3. 学習方法

- ・授業はゆっくり進めますから、しっかり聴けば必ず理解できます。
- ・分からないときは必ず質問して下さい。基本に戻って分かるまでじっくり説明説明します。
- ・質問や意見は大歓迎ですから能動的になって、繰り返し音読したり書いたりしましょう。
- ・プリント学習が中心になります。プリントは要点をまとめるために使用します。プリントは 定期テストの勉強と毎日の宅習に活用してください。

4.評価の観点

(関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、英語を聞いたり話したりして積極的に言
关心 忠从 必及	語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
思考・判断	日常生活の身近な話題について、比較的平易な英語を聞いて、情報や考えな
	どを相手が伝えようとすることを理解する。
技 能 ・ 表 現	日常生活の身近な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話し
	たり、発表したりして表現する。
	日常生活の身近な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用につ
知識・理解	いて、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある
	文化などを理解している。

5.成績評価

_	H 1 1PH					
1・2 学期	中間	定期考査 (素 点) 70%	提出物	平 常 授業態度 10%	点 出 席 10%	%
	期末	定期考査 (素 点) 70%	提出物	平 常 授業態度 1 0 %	点 出 席 10%	%
3 学期	学年末	定期考査 (素 点) 70%	提出物	平 常 授業態度 1 0 %	点 出 席 10%	%

6.生徒の皆さんへ

オーラルコミュニケーション の授業では定期考査でリスニングテスト(30点)を行います。 またALTの先生とのテイームテイーチング様々なコミュニケーション活動を行います。